



人とのつながりは、「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる  
支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、  
お茶飲み仲間は、5年後、10年後の**人生を豊かに過ごすための糧**となりま  
す。あなたの今のつながりを「**支え合い活動**」として意識してみてください。

## 休泊地区 お茶の間カフェ竜内 もくの会

協力員 秋元京子さん

協力員 武藤智恵子さん

協力員 清水美津子さん



この日は生地と中綿を持ち寄り  
座布団を縫いました。その後は、  
お昼までお茶飲みを楽しみました。

協力員 坂爪カツ代さん

### はじめたきっかけ

竜内地区では、コロナ禍  
で開催できなかつたいき  
いきサロンを数年ぶりに開  
催したところ、予想以上に  
多くの方が参加し、喜んで  
くれました。それを見た武  
藤智恵子さんは「外に出  
たい方はたくさんいるのだ  
な」と感じ、武藤さんを含  
め4名の協力員で**お茶の  
間カフェ竜内「もくの会**と  
名前を決め、令和5年5月  
25日(木)から毎週木曜  
日に竜内会館でお茶飲み  
会を始めました。



### 身近な居場所

この「もくの会」は、近くて気軽に参加できる  
ため、竜内地区住民の交流の拠点・憩いの場  
となっています。また、車を持っていない方も近  
くに住む方が送迎してくれるため、雨風が強い  
日も安心して参加することができます。  
お茶飲みでは「今度ドラッグストアが〇〇にで  
きるよね」「〇〇さんは入院してしまっただ  
みだよ」などと様々な情報交換がなされていま  
した。

# 地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

「もくの会」の開催日は竜内会館を協力員だけでなく、**参加者全員で掃除**してから始めます。また、誰でも気軽に参加できるように**会費は無料**で飲み物やお茶菓子等は、みなさんで持ち寄って実施しています。



竜内会館を掃除する様子



持ち寄ったお茶菓子やお家で採れた野菜



## ★参加者にお話を伺いました★



大島 本子さん  
(84歳)

元中学校教諭・元民協会長。(民生委員は62歳から77歳まで務める)  
毎朝5時に起きて血圧・体温を測定し、ノートに付けています。(現在24冊目)「何でも継続が大事」と協力的、意欲的に参加しています。



新藤 忠彦さん  
(83歳)

元区長で、竜内会館の隣で1人暮らしをしています。  
毎日近所をウォーキングし、暇な時は自転車で10km以上走ることが元気の秘訣。  
「新藤さんは活動的で物知りなので、話しをするととても勉強になる」とみなさんから信頼され、慕われています。



三國 芳子さん  
(80歳)

ここには毎回大島さんに送迎してもらって参加しています。裁縫が趣味で、大島さんには洋服を生地から作ってプレゼントしています。「裁縫をやることは、手指の運動になり脳にもいい」と話します。



丸山 博子さん  
(68歳)

協力員の清水美津子さんに誘われて参加。2年前に体調を崩し、療養していましたが、最近ようやく外に出られるようになりました。「病気をして人とのつながりが大事だと思い知り、社会参加するようになりました」と話します。



竜内地区では「もくの会」ができたことで、住民同士が顔を合わせておしゃべり(情報交換)する機会が増えました。みなさんの近所(行政区)にも気軽に参加できるお茶のみ場があると(できると)いいですね。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています!  
「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします。



お問い合わせ  
太田市社会福祉協議会 地域福祉係  
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549  
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229

詳しくはこちら